

8/3 みんなで作った料理に舌鼓!

西田布施公民館で、生活改善実行グループによる「こどもわくわく体験交流会」が行われました。

今回は、かしわ餅・お嫁さん団子汁・紫蘇寒天などさまざまな料理に挑戦。参加した子どもたちは役割を分担し、野菜を切ったり寒天を溶かしたりと真剣に調理を行いました。

完成した料理はどれも美味しかったようで、子どもたちは皆、自分の作った料理を満腹になるまで食べていました。



8/1 ギンギラ太陽の下で、夏まつり

地域交流館で、「ギンギラ夏まつり」が行われました。

真夏の強い日射しが照りつける中、人気を博していたのは無料のかき氷で、かき氷を受け取った人は「冷たい!」と嬉しそうに食べていました。

また、じゃんけん大会では多くの魚介類が景品にならび、優勝した人は、喜びを隠せない様子で大きな箱を持って帰っていました。



Tabuse Town News



8/4 田布施町のゴミをなくそう

田布施川周辺で、「夏休み環境美化ボランティア」が行われました。このボランティア活動は、毎年町と社会福祉協議会が協働で行っているもので、今年は182人の小・中学生が参加しました。

暑い日差しが照りつける中、参加者は各班でゴミ拾いや草抜きをし、最後に拾ったゴミを分別しました。清掃後の綺麗な河川敷に、子どもたちは満足そうな様子でした。



7/31 世界各国のスカウトたちが来町

山口県で開催された「第23回世界スカウトジャンボリー」に伴い、世界各国のスカウトたちが田布施町を訪れました。

スカウトたちはそれぞれいくつかのグループに分かれて学校や企業・公民館などに足を運び、自国にはない日本の独特な文化に触れていました。また、町民のみなさんが話す日本語を聞き取ろうと耳を傾けながら、交流を図っていました。



8/14 麻里府に太鼓の音が鳴り響く！

麻里府グラウンドで、「第37回麻里府地域ふれあい納涼盆踊り大会」が行われました。

会場の中央には大きな櫓が設置され、その上と周囲には大きな太鼓が。響く太鼓の音と音頭に合わせて、参加者のみなさんは盆踊りを楽しんでいました。

また、会場では仮装大会も同時に行われ、さまざまなキャラクターに扮した人たちが注目を集めていました。



8/8 カヌーに乗って"涼"を満喫

田布施川で「カヌー教室」が開かれました。

参加した子どもたちは、最初はカヌーに乗った状態でバランスを取ることに苦戦していたものの、皆すぐにそのバランス感覚を掴んで、スムーズに漕げるようになっていました。

後半には、ただ漕ぐだけではなく、川にかかっている障害の間を先生の指定した順番に通り抜けていくなど、さまざまな遊び方でカヌーを楽しんでいました。



まちのできごと

8/29 懐かしの味！鰻の学校給食

地域交流館横で、「鰻まつり」と「いちじくまつり」が開催されました。

今年の鰻まつりでは、鰻のどんぶりや湯引きなどさまざまな鰻料理が販売されました。また、揚げた鰻にケチャップを絡めた「鰻の学校給食」を食べた人は、昔懐かしい味に舌鼓を打っていました。

いちじくまつりでは、旬を迎えたいちじくを多くの方が購入していました。



8/14 麻郷小グラウンドでキャンプ

8月14日(金)・15日(土)の2日間、麻郷小学校で「グローインキャンプ」が行われました。

グラウンドに設置したキャンプ用テントの側で、参加した子どもたちは夕食を作っていました。指導員の人に手伝ってもらいながら、サラダやカレーなどを各班それぞれの調理法で調理し、キャンプの面白さを味わっていました。

